

M3T-NC30WA ご使用上のお願い --アセンブラ指示命令について--

M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10, およびR8C/Tinyシリーズ用CコンパイラパッケージM3T-NC30WA の使用上の注意事項を連絡します。

- アセンブラ指示命令".ID"、".PROTECT"および".OFSREG"に関する注意事項

1. 該当製品

M3T-NC30WA V.5.20 Release 1 ~ M3T-NC30WA V.5.30 Release 02

2. 内容

アセンブラ指示命令".ID"、".PROTECT"および".OFSREG"のいずれかを記述した 場合、以下の機能が使用できません。

注意 : ".OFSREG"は、M3T-NC30WA V.5.30 Release 02のみ該当します。

- (1) リンケージエディタLN30 コマンドオプション"-U"
- (2) STK ビューワ
- (3) マップビューワ
- (4) SBDATA宣言およびSPECIALページ関数宣言ユーティリティUTL30
- (5) 統合開発環境TMのインスペクタ機能

* M3T-NC30WA V.5.30 Release 02をご使用の場合 :

"M3T-NC30WAのインストールディレクトリ¥src30¥startup"ディレクトリ下に 配置されるセクション定義ファイル(sect30.inc)にはアセンブラ指示命令 ".OFSREG"が記述されています。High-performance Embedded Workshop でR8C/Tinyシリーズを選択した場合、あるいはコンパイルまたはアセンブルオプションで "-R8C"を指定した場合は sect30.inc のアセンブラ指示命令".OFSREG"が有効になるため、上記の機能を使用することができません。

3. 回避策

以下、(1)または(2)のいずれかの方法で回避してください。

- (1) アセンブラ指示命令を削除し、ロードモジュールコンバータLMC30のコマンドオプションを使用する。
 - (a) アセンブラ指示命令".ID"を削除し、LMC30のコマンドオプション"-ID"を使用する。
 - (b) アセンブラ指示命令".PROTECT"を削除し、LMC30のコマンドオプション"-protect1", "-portect2"または"-protectx"を使用する。
 - (c) アセンブラ指示命令".OFSREG"を削除し、LMC30 のコマンドオプション"-ofsregx"を使用する。

- (2) アセンブラ指示命令の設定値を、固定データとして記述する。

例： アセンブラ指示命令".OFSREG"（R8C/TinyシリーズMCUを使用）の場合

.lword start | 0ff000000h ;オプション機能選択レジスタに
;固定データとしてFFHを設定する。

;
; ID code check function
;.id "CodeChk"
;
; option function select register
;
;.ofsreg 0FFH ;この行をコメントにする。

4. 恒久対策

次期バージョンアップの際に改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。